

平成 19 年 3 月 19 日

各 位

不動産投信発行者名

日 本 コ マ ー シ ャ ル 投 資 法 人

代 表 者 名

執行役員

牧 野 知 弘

(コード番号:3229)

投資信託委託業者名

パシフィック・コマーシャル・インベストメント株式会社

代 表 者 名

代表取締役社長

牧 野 知 弘

問 合 せ 先

パシフィック・コマーシャル・インベストメント株式会社

取締役管理部ゼネラルマネージャー 齋藤 徹也

TEL. 03-5251-3810

運用資産の名称変更に関するお知らせ

日本コマーシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、下記のとおり、運用資産の名称について変更することを決定しましたので、お知らせします。

記

1. 名称を変更する運用資産及び変更時期

(ア)「パシフィックマークス」ブランドへの変更

物件 番号	運用資産の名称		変更時期
	新名称	旧名称	
Office A-6	パシフィックマークス横浜イースト	ヨコハマツインビル	平成 19 年 4 月 1 日
Office A-12	パシフィックマークス赤坂見附	日住金赤坂ビル	
Office A-16	パシフィックマークス新横浜	新横浜ベネックス S-1	
Office B-2	パシフィックマークス肥後橋	肥後橋 TS ビル	
Office C-1	パシフィックマークス札幌北一条	札幌エクセレントビル	

(イ) 旧所有者の名称やブランド等の変更

物件 番号	運用資産の名称		変更時期
	新名称	旧名称	
Office A-9	赤坂氷川ビル	秀和赤坂6丁目ビル	平成19年 4月1日
Office A-19	岩本町163ビル	秀和第三岩本町ビル	
Office C-2	新札幌センタービル	千代田生命新札幌ビル	

2. 名称を変更する理由

(ア) 「パシフィックマークス」ブランドへの変更について

本投資法人は、オフィス賃貸マーケットにおける保有物件の優位性を高めるため、規模・立地・設備等のグレード感の優れた物件の名称について「パシフィックマークス」ブランドを導入することとしました。

「パシフィックマークス」ブランドへ物件名称を変更していくことにより、オフィス賃貸マーケットにおける本投資法人のブランド浸透を図り、テナント募集等における競争力を向上させることで、投資主の利益の極大化を図ります。

今回、物件名称を変更する物件は、「パシフィックマークス」ブランドの第1弾として相応しいと本投資法人が考える物件であり、かつ、既存テナントとの合意を得られた物件です。

今後も、本投資法人では、「パシフィックマークス」ブランドとして相応しいと考える物件については、変更時期等について慎重に考慮したうえで、既存テナントとの合意を得られた物件から、順次、物件名称の変更を検討していきます。

(イ) 旧所有者の名称やブランド等の変更について

本投資法人は、保有物件のうち旧所有者の名称やブランド等が使用されている物件について、各物件の個別特性等を慎重に検討した結果、順次、物件名称を変更することとしました。

旧所有者の名称やブランド等が使用されている物件名称を変更することにより、オフィス賃貸マーケットにおける旧所有者のイメージ等の払拭を図ります。

また、これらの物件についても、各物件の個別特性等の状況を慎重に考慮しながら、「パシフィックマークス」ブランドへの名称の変更も検討していきます。

3. 今後の見通しについて

平成19年8月期(平成19年3月1日から平成19年8月31日まで)における本投資法人の運用状況に与える影響については軽微であり、業績の見通しに変更はありません。

なお、今後の「パシフィックマークス」ブランドのオフィス賃貸マーケットにおける浸透によって、本投資法人の中長期的な業績に好影響を与えるように努めます。

以上

* 本資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページ : <http://www.nci-reit.co.jp>